

			2025年度		授業計画	
一級自動車工学科						
時 期	一級3年後期	単元	実習	教科名	総合実習2	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	デジタルテスター		発行日	2025年3月1日
			アナログテスター			
総時限	30時限（48時間）		エンジン電子制御装置テキスト		教科担当	教科担当
			シャシ電子制御装置テキスト			
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、自動車の電装系の整備経験がある教員によりテスターを用いた実践的な測定方法を指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 販売会社で求められる技術を身につけさせる						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. 国家一級学科の故障診断に対応できる。						
2. ショート回路の故障探求ができる。						
3. 回り込みの回路で故障探求ができる。						
4. P Wシステムの故障探求ができる						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
実技試験とレポートの合計得点が70点以上を合格とする。（実技試験70%、レポート30%）						
出題試験項目：①故障診断						
レポート課題：①故障診断のプリント提出						
5. 準備学習						
エンジン電子制御装置テキストの第3章 高度故障診断技術について復習しておくこと。						

2025年度

授業計画

一級自動車工学科

時 期

一級3年後期

単元

実習

教科名

総合実習2

7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）

8. 教科書、資料、備品類

時限	主な授業内容	資料、備品類	数量
1	■車両準備 資料作成	アナロクテスター	
2	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習	デジタルテスター	
3	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習	エンジン電子制御装置テキスト	
4	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習	シャシ電子制御装置テキスト	
5	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習	Z11キューブ	8
6	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習	Z11キューブ配線図集	4
7	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習		
8	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習		
9	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習		
10	■エアコン回路を用いショート、特性不良の演習		
11	■ストップランプ球・テールランプ球回路の故障診断		
12	■ストップランプ球・テールランプ球回路の故障診断		
13	■ストップランプ球・テールランプ球回路の故障診断		
14	■パワーウインドー回路の故障診断		
15	■パワーウインドー回路の故障診断		
16	■パワーウインドー回路の故障診断		
17	■パワーウインドー回路の故障診断		
18	■パワーウインドー回路の故障診断		
19	■パワーウインドー回路の故障診断		
20	■パワーウインドー回路の故障診断		
21	■パワーウインドー回路の故障診断		
22	■パワーウインドー回路の故障診断		
23	■パワーウインドー回路の故障診断		
24	■パワーウインドー回路の故障診断		
25	■パワーウインドー回路の故障診断		
26	■パワーウインドー回路の故障診断		
27	■演習・習熟		
28	■演習・習熟		
29	■実習テスト		
30	■実習テスト		

■：対面授業

			2025年度		授業計画	
一級自動車工学科						
時 期	一級3年後期	単 元	実 習	教科名	総合実習2	
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）						
番号	作業名	遵守事項		災害事例		チェック
1	エンジン始動	輪留めが装着されているかの確認 エンジン始動時の声掛けと返事		エンジン始動で車が前に飛び出す可能性がある エンジンルームで測定をしている場合、回転部に巻き込まれる		
2	ドアの開閉	周囲の安全を確認してドアの開閉		通行人にドアが当たる可能性がある		
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）						
実習場				座学教室		